

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	資格対策講座6	
科目基礎情報							
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名		開設期	通年	
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	テキストあり、資料を配布する。問題集・参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	藤原祥子			実務経験の有無・職種	有・カラーデザイナー		
学習目的							
色彩検定2級を合格するために、3級での基礎知識や2級の専門知識を学び、広く一般的な色彩の実用例を交えながら、色の効用を身につける。							
到達目標							
色彩検定 2 級に合格できる知識を身につける。							
教育方法等							
授業概要	テキストに沿って、プリントを使いながら、色の基礎を学んでいく。 同時に過去問題を解くことで、実践的な試験対策を行う。						
	指定されたテキストとカラーカードを準備すること。 授業では問題を解くので間違えた問題の復習をしておくこと。 授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	資格試験	60%	資格試験の可否を評価する				
	小テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（ 1 回～ 1 5 回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	ガイダンス			デザインにおける色の重要度を理解する。			
2 回	生活と色			日常生活で色の理論が応用されている例を理解する。			
3 回	光と色			分光分布のグラフについて理解する。			
4 回	視覚系			色の見える条件について理解する。			
5 回	照明			照明について理解する。			
6 回	色の表示			マンセル表式系や色の分類について理解する。			
7 回	色彩調和			自然界の色のルールから配色理論を理解する。			
8 回	配色イメージ			色の感情効果と三属性について理解する。			
9 回	ビジュアルデザイン			PCモニター色とカラー印刷色の基本について理解する。			
1 0 回	ファッション・プロダクト			配色技法をファッションやプロダクトに応用することができる。			
1 1 回	インテリア・エクステリア			配色技法をインテリアやエクステリアに応用することができる。			
1 2 回	慣用色名			色の名前について理解する。			
1 3 回	過去問題を解く1			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			
1 4 回	過去問題を解く2			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			
1 5 回	過去問題を解く3			本番同様に問題を解き合格へ近づける。			